

文京区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

# あらぶんちよ町会見聞録

第4回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



### 子ども会と連携して なんとか若い世代を 取り込んでいきたい

お祭りや防災訓練を通して町会員のふれあいを強めていきます

## 白山御殿町睦会 会長 島川健治さん



### ●白山御殿町睦会

会員数は230世帯。新住民の若い世代が増えているので、どう取り込んで町会活動を世代交代していくかが目下の課題。主な行事は4月の交通安全、6月のトイレトパー配布、8月のラジオ体操とバス旅行、9月の例大祭、10月のハロウィン、12月の歳末警戒。

### 簸川神社の例大祭では 地域一大きな神輿を担ぐ

町会行事で一番力を入れているのは、9月の簸川神社の例大祭。うちの町会神輿は2尺5寸あり、簸川神社では一番大きな神輿です。神輿を買った昭和25年ごろは、この辺りは製本会社やメツキ会社、染め物屋が多く、どの会社にも住み込みの若い衆がたぐさんいて担ぎ手には困りませんでした。今は町会員で担げる人は10名ほどに。各地の神輿同好会からも参加してもらい、人数を集めています。手ぬぐいや提灯など足りない物の点検や、大きな神輿と子ども神輿、太鼓、神酒所づくりなどの役割分担など、準備は6月からはじめます。



お祭りは2年に一度。町会費ではなく寄付でまかなっていて、毎回150万円ほど集まるそう

### 子ども会と連携して活動中 うまく世代交代ができれば

お祭り当日に子どもたちに配るおかしの手配や袋詰めは子ども会のお母さんたちにお任せするなど、子ども会と連携してファミリー的な雰囲気の中で行事を催しています。今の若い世代は家族を大事にする人が多いので、お祭りをはじめ、スタンドパイプの講習会やバス旅行をやるに参加してくれるんです。ただ、役員のなら手が足りない。子ども会のお父さんたちを誘ってはいませんが、20〜30代だと行事に参加はしてくれても、役員までは難しい。理想を言えば、今はなき青年部や婦人部を若い世代がもう一度復活させてくれたらいいですね。私が青年部の頃は裏道で運動会なんかもやりました。若い人が青年部の活動を通して町会活動に慣れ、将来的に役員になってくれたら最高ですね。

### 若い世代を取り込むために 今後やっていきたいこと

どこの町会も同じだとは思いますが、新住民の若い世代をどう取り込んでいくのかが今後の課題です。まずは、2、3年前から地域の子どもたちがやっているハロウィンに、今年から町会もいくらか予算を出して規模を広げていこうと思っています。そういう活動が町会を盛り上げていくことになると思うので。また、震災以降、防災意識も高まっているので、スタンドパイプ講習の次のステップとして、5町会共同で行う避難所設営を含めた防災訓練を計画中です。町会には備蓄倉庫がないので食料品など各家庭での備えが基本にはなりますが、防災マップを作るうかという声もあります。もしもの時に助け合えるのが町会。そのためにも日頃のコミュニケーションは大事にしたいですね。



消防署の指導のもと、住民たちが正しい方を学ぶスタンドパイプ講習会もこれまで2回実施



## 毎月の町会だよりや ふれあい横丁などで 町会の団結力を深化

町会で縁日を復活。昔ながらの町の絆を取り戻したい



### ●本郷二丁目元一会

会員数は560世帯。町会だよりを毎月発行し、ふれあい横丁などの行事を通して町内融和を図っている。主な行事は、1月の本郷行灯祭り、2月の節分祭、5月の湯島天満宮祭礼、6月の三河神社祭礼、7月のラジオ体操、8月のふれあい横丁、9月の防災訓練、12月の歳末警戒など。問:03-3811-1602

### 本郷二丁目元一会 会長 諸岡健至さん

#### 歴史のある町らしく 縁日で町内融和を図る

現在は本郷二丁目ですが、もともと元町一丁目だったので町会名は「元一会」です。この辺りは江戸時代、最初にひらけた町で、本郷大横丁通り商店街の道はその頃からあったそうです。戦前、近くにある三河神社では3と9のつく日は縁日があり、「さんく様」の愛称で親しまれていました。縁日には詰め将棋や手品、スイカの叩き売りなど、さまざまなお店が並び、私が出た頃の頃は大変賑やかでした。その賑わいを復活させようと、平成2年からふれあい横丁という子ども祭りをはじめました。三河神社前の通りに手作り

のゲームや焼きそば、かき氷などの出店が7〜8ヶ所並びます。新旧の住民が一堂に会するよき交流の場となっています。もつこの町を知ってほしい町会だよりを毎月発行

このほか、当町会ならではの活動が2つあります。1つめは、「元一だより」という毎月発行している町会報。平成元年からずっと私が制作を担当し、町会行事のお知らせや地域のことなどを載せています。行事の告知や報告だけでなく、ひとつの読み物として楽しんでもらえるよう工夫を凝らしています。ふれあい横丁や1月末に三河神社で開催する「本郷行灯祭り」など、歴史ある町にふさわしい行事も多い町会です。町のことを知り、もつこの町を好きになってもらうなら、そんな気持ちで発行しています。2つめは、防災時に備えて、文京区では珍しく町会で非常食を1500食備蓄していること。廃校に



町会だより「元一だより」の原稿は毎月諸岡会長自ら執筆している

なった元町小学校にある区の防災倉庫に備蓄し、毎年防災訓練の時に炊き出し訓練として食べたり、各ご家庭にお配りしたりしています。町会には奉仕の精神が必要みんなで助け合っていこう

近年はこの辺りもマンションが増え、ファミリー世帯も増えましたが、行事にはご参加いただけでもお手伝いまではなかなか…。町会役員の高齢化も進んでいますので、毎週金曜日に行っているパトロールや毎朝のスクールガードなど、まずはできるところからお手伝いをお願いしたいですね。昔は「自分たちの町のことだから」と動く人間が多く、私も会社勤めのかたわら町会の仕事もやったものです。町会活動には奉仕の精神が必要です。自分たちの住む町の未来を想う、そんな人が増えてくれたらいいなと思っています。



夏休みのふれあい横丁には近隣からも多くの子どもたちが集まる

## あなたのまちの情報“データ放送”で安全・安心な暮らしにお役立てください。

データ放送は、地上デジタル放送11chにてコミュニティチャンネルが受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。ぜひお出かけ前に、緊急時にリモコンでチェックしてください！

### ● 防犯情報、防災行政無線で安全・安心

◇「防災行政無線の音声をテレビで聞く」 防災行政無線の屋外スピーカーから流れる音声をそのままテレビで聞くことができます。

◇安全・安心メール お住まいの行政区より配信される安全・安心メールの緊急情報、災害情報や不審情報などを転載しています。携帯電話やパソコンをお使いいただかなくてもテレビで即座にチェックできます。そのほか、各警察署、各消防署からのお知らせを随時更新しています。

### ● あなたの町会・自治会情報配信中

各町会の基本情報やお知らせ、区からの情報を掲載中。掲載情報お待ちしています！

★インターネットでも配信中

【町会案内所】

<http://www.chokai.tcn-catv.co.jp/>

視聴方法はリモコンの「d」ボタンを押すだけ！





## 深刻化する高齢化と 地域の空き家問題に どう対策するかが課題

町会行事を絞り、防犯と防火に重点を置いて活動しています

### 高田老松町会 会長 沼田幸昭さん



#### ●高田老松町会

会員数は602世帯。マンションが少なく戸建住民が多いエリアだが、高齢化や空き家問題が深刻化。最重要な防犯と防火に特化して活動している。主な行事は、2月の餅つき大会、9月の氷川神社の例大祭、敬老者への記念品贈呈。年に一度の防災訓練(不定期)など。問: 03-3941-6566

#### 武家屋敷が多かった町も 住民の新旧交代の過渡期

江戸時代、この辺りはお屋敷街だったそうです。目白台グラウンドのところは細川越中守の下屋敷があり、その門前に2株の老松があったことから戦前は「高田老松町」という町名でした。細川邸も老松も今は跡形もありませんが、町会名として残っています。坂下の音羽通り沿いは高層マンションが増えましたが、坂上のここは古くからの戸建が多い。昔は学生の下宿やアパートも多くありました。が、それもなくなり、今はちょうど住民の新旧交代の過渡期。子ども世代も独立していき、極端に若い層が高齢層ばかりで、中間層がいなんです。

#### 防犯と防火に絞って活動 空き家が多いのも悩み

町会員も60歳以上のお年寄りが多いので、町会活動もやりようがなくなっている。もう少し経つと新旧交代が進んで変わってくるでしょうけれども。今はちょうど難しい時期。住民の高齢化にともない、空き家も多くなってきましたね。空き家が多いと防犯・防火の面で不安が出てくるので、いい対策はないものか頭を悩ませています。最近の行事を減らし、町にとって重要な防犯と防火に絞って活動しています。ここは住宅も密集していますし、災害時に消防車が入れない細い路地も多い。消防署も近くにありますが、初期消火が素早くできるよう、町会の防災訓練を年に一回行い、4年に一度、4町会合同で目白台グラウンドにて広域避難所訓練も行っています。また、災害時の安否確認がス



町会の防災訓練は年1回。4年に1度、4町会合同で広域避難所訓練も行う

ムーズにできるように「無事」と書かれた旗を各世帯に配布。災害時にはこの旗が出していないお宅を確認すればいいようにしています。町内には空き家も多いので、燃え広がらないよう、住民同士の連携が必要だと思います。

#### 町会運営を次世代に 引き継いでいきたい

9月の氷川神社の例大祭には、町会神輿は神酒所に飾るだけですが、子どもたちが山車をひいて町会内を練り歩きますし、2月には餅つき大会もやりました。町会行事をやれば子ども連れの若い世代が参加してくれませんがPTAなどと一緒で子どもが大きくなったら終わりです。次世代に引き継いでいきたいのですが、続いていかないのが悩みです。40名いる町会役員も60代ばかりなので、これから先、町会の人と活動資金をどう確保していくかが大きな課題です。

### 無事

災害時の中に入っている人が無事であることを知らせる旗を各世帯に配布してください。

災害時の安否確認のため、無事なら「無事」と書かれた旗を見えるところに

### “スマホ入門講座”を定期的で開催しております

現在弊社ではご加入者様限定の「初心者のためのスマホ入門講座」を月に2~3回定期的に開催しており、昨年9月から35回で570名ほどのお客様にご参加いただきました。

当講座ではスマートフォンを全くさわったことがない方向けに、電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半では今人気のLINEアプリなども体験して学んでいただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信の同封チラシおよびTCNホームページにてご案内しております。





まずは好きなことだけに  
参加してくれたらいい  
人づきあいが基本ですから

第二の人生を地域のために。元気なシニア世代に期待しています

曙町会 会長 加藤隆一さん



●曙町会

会員数は1600世帯。裕福な住民が多く、お祭りなどの寄付も集まりやすい。町会会館の運営とリサイクル活動の収益も合わせ、潤沢な資金をもとに活発に活動している。主な行事は、2月の餅つき大会、6~7月の防災訓練、8月のラジオ体操、9月の根津神社例大祭など。

リサイクル活動と町会会館の収益も活動資金に

曙町の大部分は大名の土井家の下屋敷だったところで、明治以降もそうそうたる人々が住む高級住宅街でした。現在は大きな土地を分譲した戸建やマンションなども増えましたが、新住民の方々も医者様など財力のある方が多いです。町会員も1600世帯と多く、当町会は曙町会館という立派な会館を持っているので、会館使用料だけでも毎月10万円ほどの収入があります。このほか、資源のリサイクル活動にも力を入れていて、60名ほどが中心となり月一回の回収で年間100万円超。「混ぜたらゴミ、分けた



曙町会館の部屋を貸し出し、その収益を管理人の給与と積立金にまわしている

ら資源」ですね。リサイクル活動の成果発表の場として、2月には60kgのもち米で500人前の餅をつく餅つき大会を盛大に行っています。  
**本祭りの今年も根津までお囃子の生演奏で神輿渡御**  
そのほか、9月のお祭りも大きな町会行事のひとつです。当町会の神輿にはお囃子の生演奏が付きまします。ちよつと珍しいでしょうか？お囃子連の方々が毎年いらつしやるので、うちは表も陰もなく毎年神輿を担ぎまします。富士神社も白山神社も近いのですが、当町会は根津神社の氏子になります。歩くと30分ほどかかるので神輿を根津神社まで担いで往復するのは大変です。町会会館の横に神輿庫を作って、いつもは白山上の交差点で折り返しています。でも今年は4年に一度の本祭り。根津神社まで行きますよ！



5種類のお餅を無料で振る舞う餅つき大会には毎年、大勢の人が集まる

**リタイア後のシニア世代こそ町会活動に参加を**  
当町会も高齢化が進んでいて、80歳以上のお宅が200軒あります。60歳はまだまだ若い。リタイアした方にこそ、第二の人生を地域のために、町会というボランティアに参加していただきたいですね。現役世代は忙しいですから。町会活動も、無理せず好きなことだけに参加してくればいいんです。防災訓練には持ち手の若い世帯が多く、お祭りにはお祭り好きな人が集まる。偏りがあつて当然です。当町会では、囲碁が好きな方々で囲碁クラブを作ったり、ラジオ体操を日課にしている方に夏休みのラジオ体操の講師をお願いしたり、それぞれが好きなことで地域参加できるよう努めています。関わり方は何でもいい。大事なことはそれを続けていくこと。そういう人づきあいの中から中心となる人も自然と出てくるのでは、と思います。

「あらぶんちょくんプランター」でお花を育てよう！ 花の種・プランター一式プレゼント

エコ活動をしている町会・自治会に「あらぶんちょくんプランター」を進呈！ きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

☆2016年3月現在のエコ活動(五十音順)

- 大塚四丁目協力会(文京区大塚):大塚小学校と協力してペットボトルキャップ・ベルマークリサイクル、憩いの広場定期清掃
- 表町町会(文京区春日):工事に伴うゴミ集積所の移動など
- 後楽町会(文京区後楽):ペットボトルキャップリサイクル
- 神明西部町会(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、富士前公園清掃活動(毎週土曜)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日):ペットボトルキャップ・プラタプリサイクル、古紙回収
- 向丘追分町会(文京区向丘):ペットボトルキャップリサイクル
- 文京区立第9中学校 学校支援地域本部(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、学校周辺の美化活動
- 西尾久西町会(荒川区西尾久):資源回収(毎月第一・第三土曜)



西尾久西町会に設置しているプランター